

第3回 東海村 書といけ花の仲間たち展
作品集



会期：H23.1/7（金）～1/18（火）

場所：テクノ交流館リコッティ

主催：書といけ花の仲間たち展実行委員会

第3回「東海村書といけ花の仲間たち展」開催に当たって

テクノ交流会館リコッティのご配慮と出品者各位のご協力により平成二十三年の新春を彩る、第3回「東海村書といけ花の仲間たち展」を開催することが出来ましたこと、心から感謝を申し上げます。書といけ花を同じ空間に展示したらどうだろうという単純な発想？ではじめたこの展覧会でしたが、どこでもやっていない展覧会「書といけ花のコラボレーション」として思われぬ反響を呼び、今では近隣市町村からも楽しみに見に来て下さる参観者が増えてきて誠にうれしい限りです。

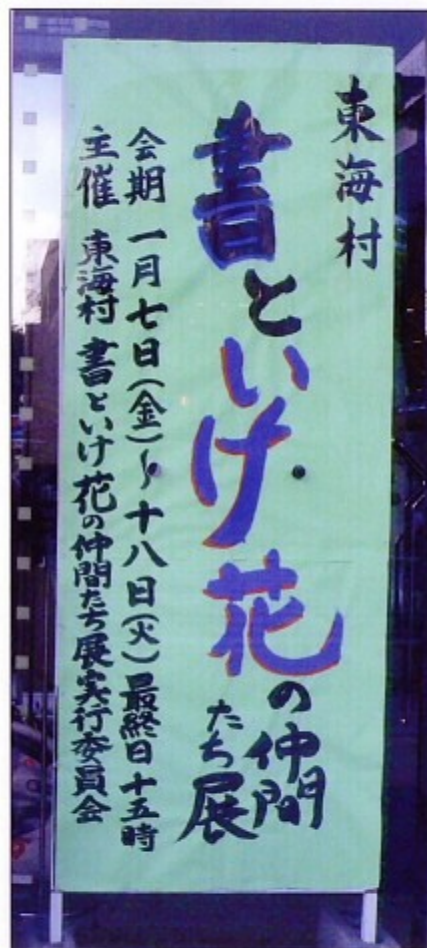
この展覧会は、ご承知の通り暗中模索でスタートしたものですから、会期や当番、会費その他いろいろ問題点もありましたが、その都度話し合って次回に活かし解決してきたことは大変よかったですと思っております。また出品された書、いけ花の作品についても、手前ミソになるかも知れませんが、それぞれ回を重ねるごとに工夫がみられ、見ごたえのある内容になってきていると感じます。これからも参観者の声に耳を傾け、みんなで話し合いながら更に発展させていきましょう。そして自分たちの人生を豊にすると共に、東海村の掲げる「文化の街づくり」に少しでも貢献できればと思う次第です。最後になりましたが記録集の作成にあたり、写真撮影は河野恵一氏、編集と印刷製本は山口敏一氏に大変お世話になりましたことお礼を申し上げます。

平成二十三年 一月 吉日

東海村書といけ花の仲間たち展実行委員会

代表 千葉龍亭

高野松鶴



会場入り口ポスター

ごあいさつ

第3回東海村書といけ花の仲間たち展を開催することに致しました。書といけ花を、同じ空間へ展示してみようという試みです。ご高覧頂きましてご批正ご指導をいただければ幸甚に存じます。

平成22年12月吉日

書	
今奥 金木小佐 関千三山	海香峰 穂舟苑 翠泉一翠
井村 田村 泉藤 葉木口	愚 清 白 芳 波 梅 真 玉 歡 玉
蘭 雅 祥 清 花 公 雅 龍 赤 紅	田 野 村 澤 田 藤 山 原 口 原
赤 道 石 雪 影 華 山 亭 山 雪	植 小 木 黒 澤 佐 袖 中 山 山
いけ花	
高 砂 今 藤 川	春 慧 鶴 波 松
野 押 井 田 崎	松 松 華 翠 幸
松 松 裕 鶴 理	吳 葉 大 川 大
鶴 華 鶴 幸 静	振 村 関

お問い合わせ 千葉龍亭 (029-283-0520)
高野敏子 (029-282-0768)

案内はがき

郵便はがき

書といけ花の仲間たち展

- 会期 11月23日(金)～1月18日(火)
AM10:00からPM18:00
水曜日休館。最終日は15時まで
- 会場 テクノ交流館リコッティ (JR東海駅東口)
電話 029-306-1155

- 主催 東海村書といけ花の仲間たち展実行委員会

当番日	氏名	/()	/()	
-----	----	------	------	--



会場風景 -1





代表者：高野松鶴 千葉龍亭

会場風景-2





吳 松春



高野 松鶴



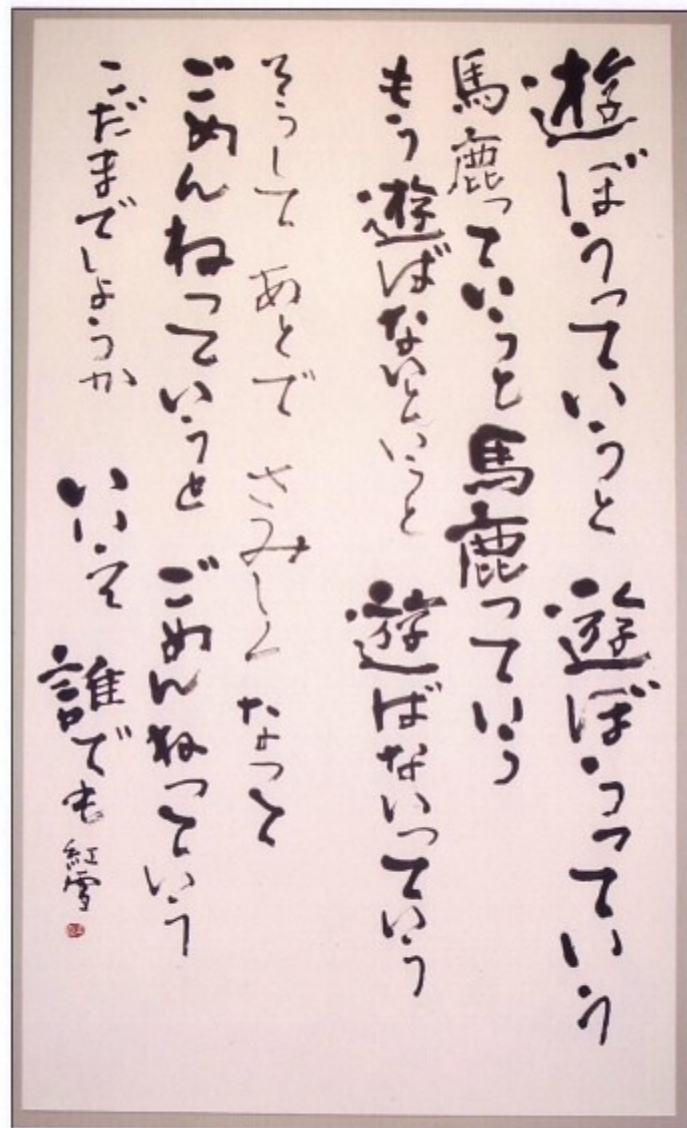
高野 松鶴



今井 蘭秀



藤田 鶴幸



山口 紅雪



金田 祥石



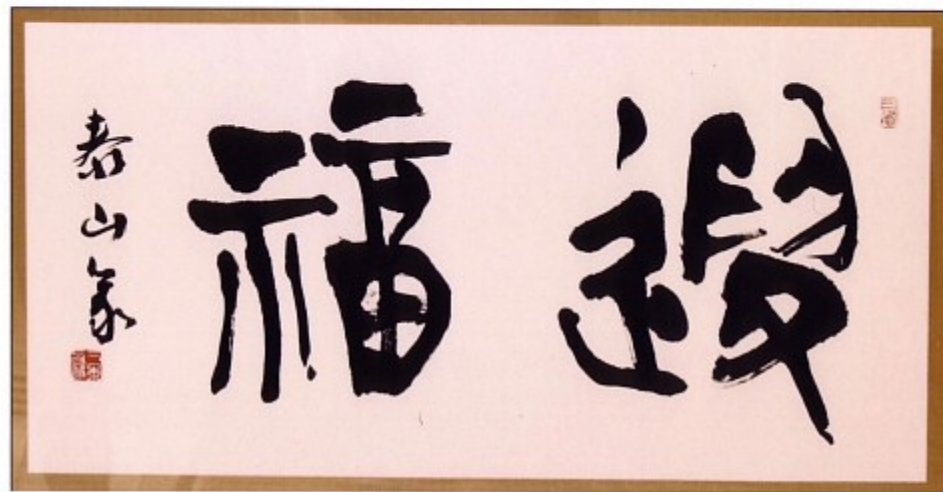
川崎 理静



関 雅山



袖山 真翠



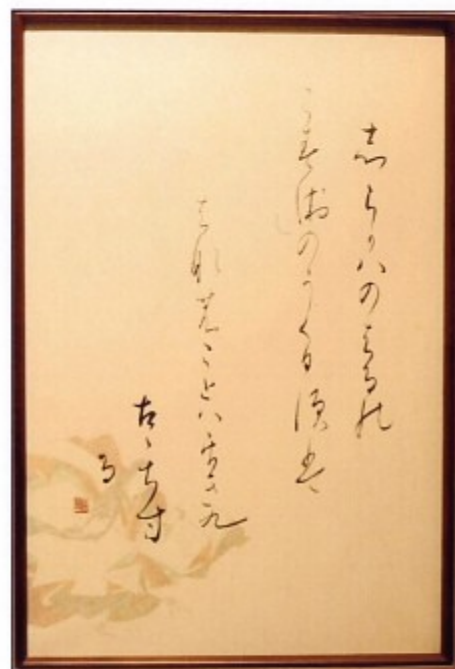
三木 泰山



小野瀬 清香



吳 松春



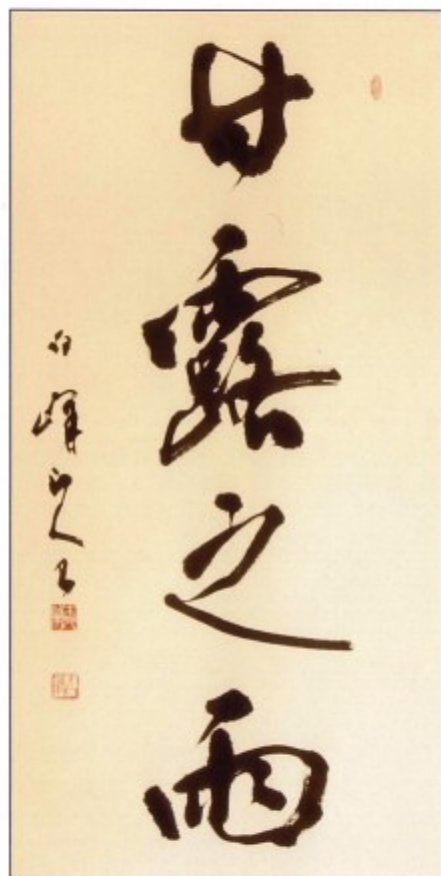
木村 清雪



奧村 雅道



砂押 松華



木村 白峰

摩訶般若波羅蜜多心經
 觀自在菩薩行深般若波羅蜜
 蘊皆空度一切苦厄舍利子色
 異色色即是空空即是色受

冒頭部分放大



千葉 龍亭

摩訶般若波羅蜜多心經
 觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
 蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不
 異色色即是空空即是色受想行識亦復如
 是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨
 不增不減是故空中無色無受想行識無眼
 耳鼻舌身意無色若香味觸法無眼界乃至
 無意識界無無明亦無無明尽乃至無老死
 亦無老死尽無苦集滅道無智亦無得無以無
 所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心無
 罣礙無罣礙故無有恐怖遠離一切顛倒夢
 想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故
 得阿耨多羅三藐三菩提故知般若波羅蜜
 多是大神呪是大明呪是無上呪是無等等
 呪能除一切苦真實不虛故說般若波羅蜜
 多呪即說呪曰
 羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯諦菩提薩婆訶

般若心經

平成二十三年十二月二十七日

中原玉泉謹書



中原 玉泉



大関 幸松



大堀 華鶴



藤田 鶴幸



川村 翠波



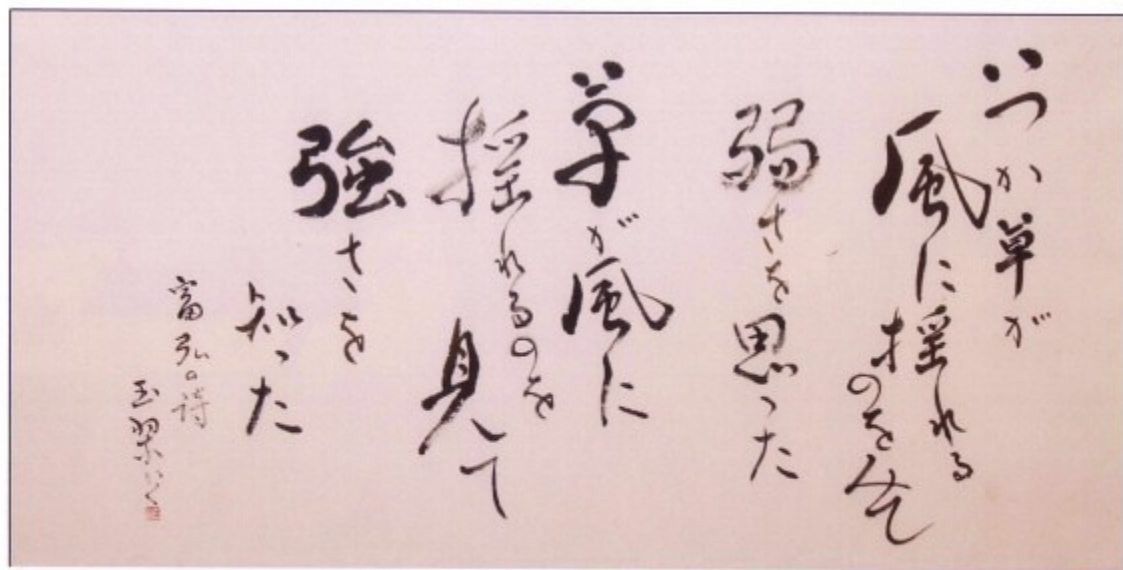
葉 松慧



葉 松慧



川村 翠波



山原 玉翠



砂押 松華



植田 愚海



佐藤 公華



今井 裕鶴



小泉 花影



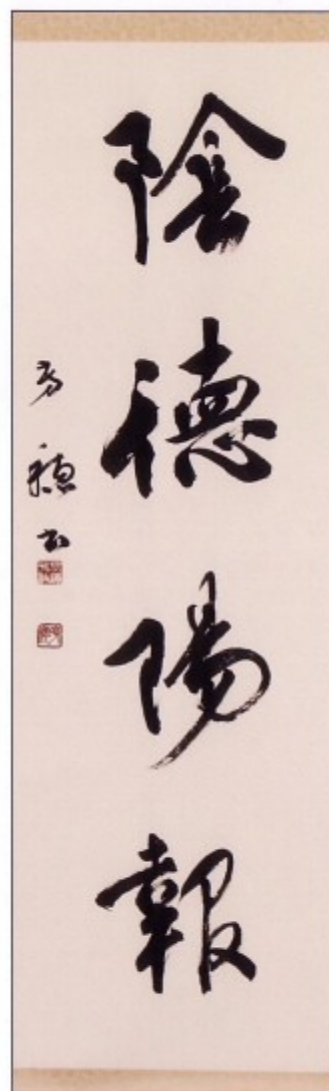
澤田 重信



今井 裕鶴



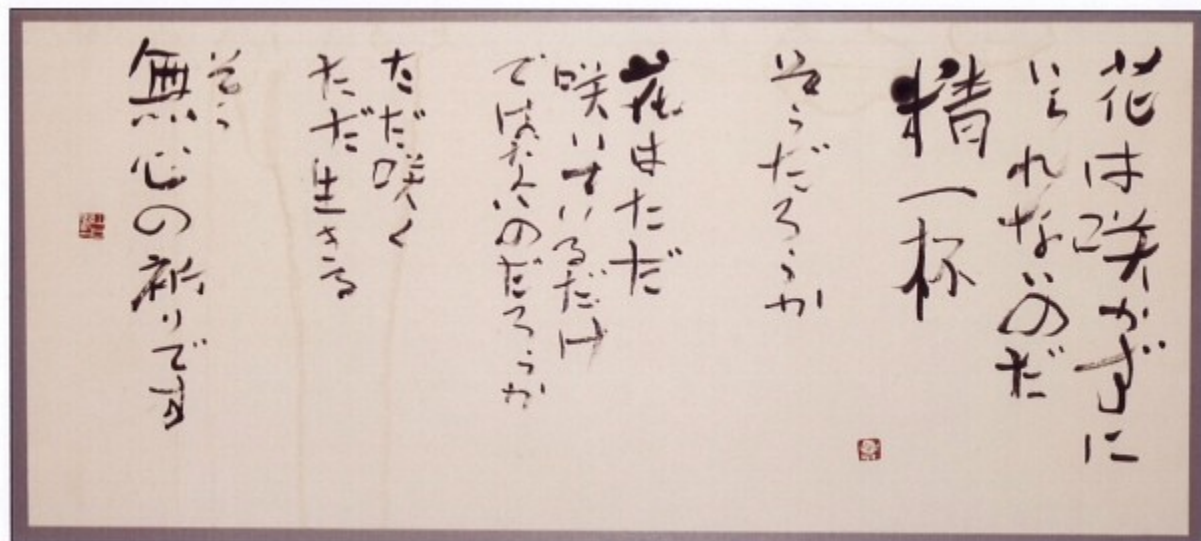
大関 幸松



黒澤 芳穂



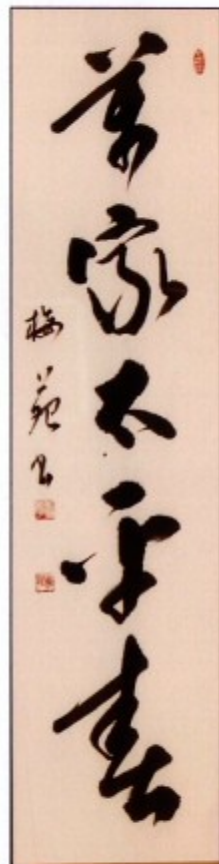
川崎 理静



山口 敏一



大堀 華鶴



佐藤 梅苑



終了日会合全員記念撮影 (H23年1月18日)

編集後記

『東海村書といけ花の仲間たち展』もこれで終わりです。会期期間中に作って会員の仲間たちに配ろうと一生懸命努力しました。ですから中味の写真が大きかったり小さかったり、鮮明でなかったりと、いろいろ欠点があると思います。もうひと言云いたかったのではないかと思います。作品集の出来不出来を問われるならば、その前にやるべき事があるのではないかと開き直おる。(一人ひとりの作品のレベルアップ)。見るに耐える作品を作る。これが私達に課せられた宿題です。編修子が勝手なことを云って申し訳ありません。これで終わります。



H23年1月16日朝
(初雪しかも大雪でした。記念に！)

H23年1月吉日
『書と生け花のなかまたち展実行委員会』編集部
写真撮影：河野恵一
編修協力：山口歆一
第一回印刷発行：30部(会員一人一冊)